



あっぷねす

発行：弘前大学生協本部
〒036-8224 弘前市文京町1番地
Tel: 0172-34-4806 Fax: 0172-36-6965
2026年3月16日 第185号

1ヶ月に1回発行。弘前大学生協の活動をお知らせいたします。
弘前大学生協同組合のホームページは、「弘前大学生協」で検索！

Vol.185

日本酒「弘前大学」新酒を味わう会



2月5日に開催した「新酒を味わう会」。昨年に引き続き、今年も多くの大学ならびに生協関係者が集い、新酒を味わいながら交流ができ大変有意義な時間を過ごすことができました。

恒例のクイズ大会では、昨年初開催の「日本酒出前講座」（農生石川教授・三浦酒造様主催のイベント）や、オープンキャンパスで公開された「学長メッセージ動画」、学生委員会の「運動企画」などから出題され、1年間を振り返る機会にもなり、大いに盛り上がりました。

また日本酒「弘前大学」の販売報告と合わせ、弘前大学基金（弘前大学修学支援基金）への寄附額について中間報告を行ったところ、もっと多くの場面で日本酒「弘前大学」を活用しよう、と呼びかけがなされました。皆様も学外へのお土産、ご家族へのお土産などにぜひご利用ください。



日本酒「弘前大学」は弘前大学生協店舗SHAREA、Cerisier、FERIO、Cloverで取り扱いしています。
弘前大学生協ホームページ>ショッピングのページからお求めいただけます。



弘前大学COI-NEXT Well-being イノベーションサミット2026



開催日時：2月6日（金） 13:00～17:15
場所：アートホテル弘前シティプレミアホール
特別企画2 全世代PJ最前線：若者が健康未来を変える にて生協・生協学生委員会での取り組みについて発表しました

今回の発表では自分たちが今年度行った2つの企画（健康安全まつりと運動企画）を軸に、自分たちがどのように健康にアプローチしたか、企画を通して感じた学生の健康への考え方を発表しました。

COIさんの取り組みに関わる多くの企業や大学の関係者の方々の前で、自分たちの取り組みや学生の意見を伝えることができる貴重な機会を得られたことありがたく感じています。

学生として、若者として自分たちが今、何ができるのかを考え、行動することで今回得られたものをより多くの人に伝えたいです。

生協学生委員会 保健学科2年 中島伊緒理



議決事項

第2号議案 たびshop「旅行業務取扱料金」改定

- JRチケットのほか、国内・海外問わず様々な手配を行っていますが、国内航空券手配について、1行程あたり1,100円の取扱料金をいただくことを決定しました(5/19搭乗分より)。

第3号議案 弘前大学への寄附

- 食堂内に設置の企業デジタルサイネージ事業の収益より、学生の就活支援に活用いただく寄附を行うことを決定しました。

第6号議案 2026年度方針検討・予算案

- 次年度の生協の方針・予算案について意見交換を行い、方針・予算案は総代会に諮ることを決定しました。
- 第1号議案から6号議案まで、全会一致で可決承認されました。



報告事項

1. Scorum・たびshopにおけるキャッシュレス実験

- 混雑緩和と業務改善の両面から、2店舗において現金支払をなくし「キャッシュレス化」を期間限定で実施することを確認しました。「大学生協アプリ(公式)」の活用と、事前チャージのご協力をお願いします。

詳しくは弘大生協ホームページ・理事会の議事録・発言録をご覧ください。

COIワークショップ「Well-beingな地域社会実現のために、今、何をすべきですか？」

開催日時：2月9日(月) 15:00~16:30 場所：組合員センター2階ホール 参加人数：16名

開催目的 今後の学生委員会の健康活動を考え、2026年の学生委員会健康リーダーを育成する

内容 弘前大学COIの村下公一副学長による講演・グループワーク・グループワークで話し合った内容の発表



村下副学長の講演では、「Well-beingな地域の未来を考えよう」というテーマでお話していただきました。講演を通して新たな視点を獲得ことができ、貴重な機会になりました。グループワークでは、健康に関して自分たちが解決したい問題に沿ってテーマを決定し、現状と課題を考え、主に学生委員会として私たちができる対策や企画を考えました。

今回考えた企画を来年度の活動につなげたいです。また、健康分野の最先端として活動している大学の生協学生委員会として、今後も積極的に健康活動に関わっていきたいと感じました。

生協学生委員会 人文社会科学部2年 筒井杏樹



提供日：Horest：「オムライス丼」…1月26日～27日 「鮭竜田丼」…1月28日～30日
 「せんべい汁」…1月27日～28日
 Pomme：「オムライス丼」…1月14日、23日 「鮭竜田丼」…1月13日、22日

開催目的

- ① 食堂の利用者増加
- ② 食に対して興味関心を持ってもらう
- ③ 学食のマンネリ化を防ぐ
- ④ 総代の活動を組合員に認識してもらう

メニューを決めた経緯

総代とミーティングをし、食堂で食べてみたいメニューを出していき、その中から食堂で出せるメニューやそのメニューを出す意義を考えて今回の3つのメニューを選びました。その中でもオムライス丼は反応が良かったです。



(上) 食堂Horestでの提供の様子 (下) 試食の様子



今回は去年の反省を活かし、学生委員会だけでなく、総代にも多く協力してもらい、総代企画をともに作り上げることができました。この企画を通し、学生委員会と総代の距離を縮めることができたように感じます。

今回のメニュー「鮭竜田丼」は、鮭丼とチキン竜田丼という人気の二つの丼を組み合わせた物で、この発想は総代からいただきました。オムライス丼についても、自分でケチャップをかけて楽しめる要素を取り入れ、組合員にもおいしく食べていただきました。

生協学生委員会 人文社会科学部2年 敦賀柊斗

食べた方の感想

- 鮭竜田丼食べました！すごくおいしかったです！次は「ねばねば竜田丼」も出してほしいです！
- オムライス丼が卵とろとろで、めちゃめちゃおいしかったです！これからも定期的に出してほしいです！

受験生がんばれ！ (学生委員会)

食堂Horestに設置した受験生への応援メッセージカード記入のお願い。受験生へ渡すポケットティッシュに入れました。



試験当日、学生委員会のメンバーが応援ボードを持ち受験生へ応援メッセージ付きのポケットティッシュをお渡ししながら案内・誘導を行いました。

学生総合共済からのお知らせ

1月のお支払い状況

こころの早期対応保障	2件
病気入院	7件
病気手術	3件
事故入院	4件
事故通院(固定具2件を含む)	17件
事故手術	4件
親扶養者重度障害	1件

総計 38件

お支払い金額

2,974,000円

たすけあいアンケートより

バイク運転中に転倒しケガ

「アルバイトからの帰宅中、バイクの運転中に転倒。病院で診断を受けるまで怖かった」

(自転車・車の事故: 通院1日 共済金 2,000円)

部活中に膝のケガ

「部活中に大学の体育館で、膝をケガした。ケガが治るまで、アルバイトができなかった。損はしないので申し込みましょう」

(スポーツ事故: 入院6日・通院31日 共済金 122,000円)



*G1200コース加入者のお支払い件数を掲載しています。

新入生サポートセンター開設



今年も2月13日(金)より新入生サポートセンターを開設しました。初日、二日目と雪の影響で住まい案内の車の手配が遅れる等のトラブルがありましたが、他はスムーズにご案内ができました。

初めての大学生活で学生はもちろん保護者さまも、期待と不安がたくさんあると思います。新入生サポートセンターへ来場いただいた皆さまには不安をできるだけ取り除き、安全で安心な大学生活を送れるようサポートしていきます。



弘前大学生協は弘前大学とは別法人ですが弘前大学が直接取組むことが難しい下記の業務について、弘前大学が弘前大学生協に業務委託(契約)しています。

「福利厚生業務」「教育支援業務」「研究支援業務」「その他大学業務」

●住まい探し●学生食堂●教科書・教材販売●新生活準備等のサポートも、これらの業務委託に含まれるとして、弘前大学生協が行っています。



編集後記

この時期、岩木山がきれいに見えるとそれだけで「いいことがあった」と思うくらい気持ちがいいですよ(私だけ?)。今はもう呼ばれていないかもしれないけれど「寒沢スキー場」も雪がなく今年の営業が終了しているようです。あれだけあった雪が消えていく様子が春が近いなとちょっとウキウキ。足元もそろそろスニーカー履けるかなと心も足元も軽くなっています。今年の春は次男坊が進学を控えているのでお財布も軽くなりそうですが(苦笑)。さてどうなることやら。(SHIMO)